

経営比較分析表（令和6年度決算）

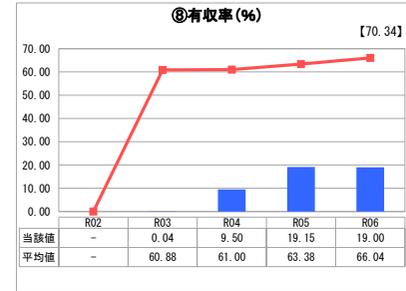
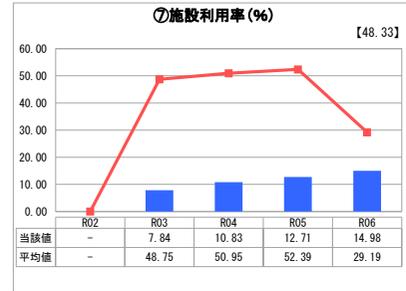
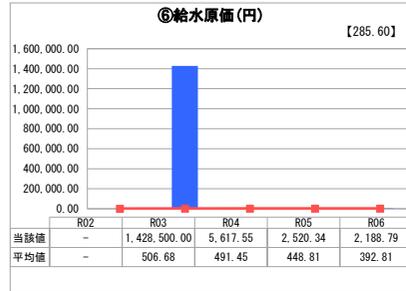
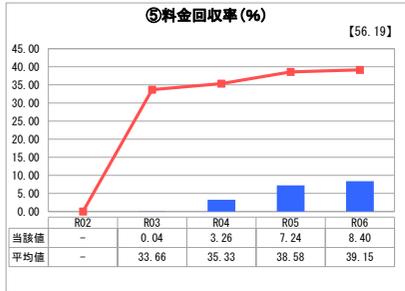
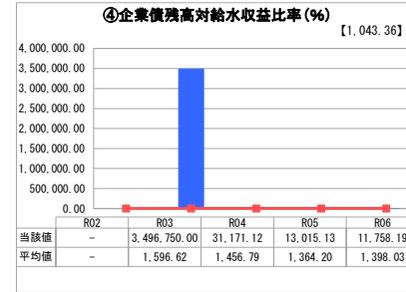
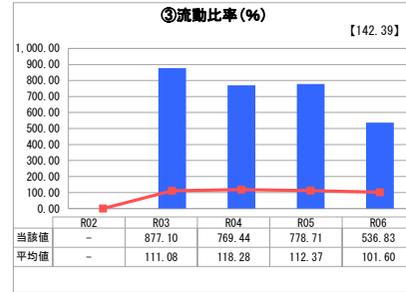
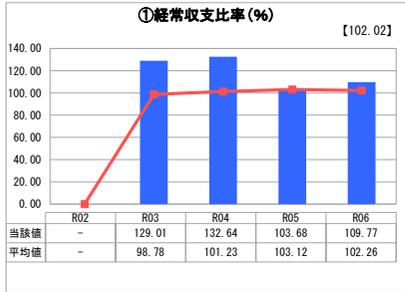
熊本県 嘉島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)	
-	44.87	3.39	3,190	

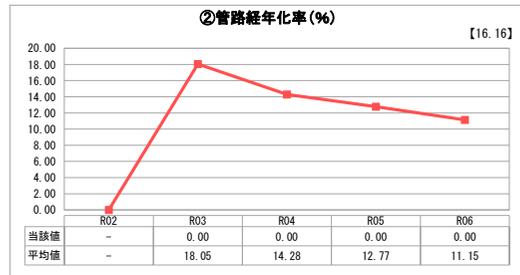
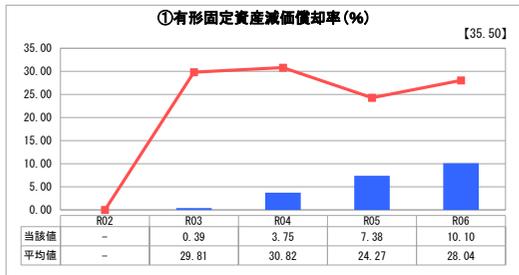
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
10,254	16.65	615.86
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
348	1.16	300.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①②⑤令和3年度に給水開始。整備途中で普及率3.39%と少ない。そのため給水収益が少なく、一般会計繰入金で賄っている。今後徐々に普及率、給水収益が上がっていく見込み。
 ③昨年度以前の流動資産が多く、企業債の支払額が類似団体より少ないため、類似団体より高い値になっている。
 ④給水収益が少ないので、類似団体と比較して高い比率になっている。今後給水収益の増額が見込まれるので、徐々に類似団体と近い比率になる見込み。
 ⑥令和7年3月時点で有収水量が18,290m³と少ないため類似団体と比較して高い数値となっている。現在は給水人口増加に伴い、有収水量も増加するので、類似団体と近い数値になる見込み。
 ⑦⑧令和7年3月時点で有収水量が18,290m³と少ないため類似団体と比較して低い数値となっている。現在は給水人口増加に伴い、有収水量も増加するので、類似団体と近い数値になる見込み。

2. 老朽化の状況について

平成25年度から施設整備を行っており、更新を行う施設はない。今後は将来的な更新を視野に入れて管理を行っていく必要がある。

全体総括

給水開始したばかりで給水収益が少なく、一般会計繰入金で賄っている。今後徐々に給水収益、有収水量などが増加する見込み。近隣市町村と広域化の検討が行われているので、費用削減に繋がるように検討していきたい。また、料金収納率100%を維持できるように努めていきたい。